

令和4年度 近畿運輸局入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	令和4年7月28日(木) 近畿運輸局 第三会議室		
委員	藤本 昌志 (神戸大学大学院教授) 定岡 由紀子 (弁護士) 横見 宗樹 (近畿大学教授)		
	委員長 藤本 昌志 委員長代理 定岡 由紀子 以上については審議に先立ち、委員会において選出された。		
審議対象期間	令和2年4月1日 ~ 令和4年3月31日		
説明事項等	① 工事に係る契約の報告について ② 物品・役務に係る契約の報告について ③ 指名停止措置等の運用状況について		
	① ~ ③について、資料に基づき説明を行った。		
案件	総件数	① 一般競争「和泉自動車検査登録事務所構内舗装等改修工事」 ② 一般競争「地域公共交通関係業務における労働者派遣業務委託」 ③ 一般競争「地域公共交通関係業務における労働者派遣業務委託」 ④ 企画競争「地域公共交通でのラストワンマイルにおける効率的・効果的な乗合タクシー事業のあり方に関する調査業務」 ⑤ 企画競争「訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業(実証事業)『アフターコロナ時代に適応した高野山・山麓地域における周遊促進実証事業』」 ⑥ 一般競争「京都運輸支局空気調和設備等更新工事」 ⑦ 一般競争「地域公共交通関係業務に係る労働者派遣業務委託」 ⑧ 一般競争「京都運輸支局舞鶴庁舎の官用車の交換」 ⑨ 企画競争「東アジア市場におけるメディア等を活用した関西広域PR事業『オンラインセミナー・個別相談会(中国市場)』」 ⑩ 企画競争「関西国際空港航空路線拡大復活のためのインバウンド誘客プロモーション事業(航空会社と連携した共同広告事業)」	
	123件		
	一般競争入札		72件
	指名競争入札		0件
	随意契約 (企画競争方式他)		51件
	について、資料に基づき説明を行った。		

委員からの意見・質問・それに対する回答

意見・質問

回 答

令和2年度

●一般競争入札案件について

【工事】

和泉自動車検査登録事務所構内舗装等改修工事

・入札結果で、落札した会社と次点の会社で入札金額差が1万円だけですね、しかも、他の企業は全部、下5桁がゼロになっているのですがここだけ1万円だけ下げて落札しているというのは違和感を感じますが、どういう経緯でしょうか。

全部で7社程度あるところで、全社が同じような金額であれば、1万円ぐらいの違いがあっても不思議ではないですが、かなり金額がばらついている中で、1万円だけ引き下げて、次点を突き放したというところに少し違和感があったので、公正にされているとは思いますが、気になったため、指摘させていただきます。

【役務】

地域公共交通関係業務に係る労働者派遣業務委託

・労働されている方に対しては、最低賃金以上の報酬が支払われていることは確認済みでしょうか。

【物品】

テレワーク機器ライセンス使用料

・今回入札では一社のみ入札となっています。一社だけの入札では入札を取りやめるといったようなことはあるのでしょうか。

・今回の入札は特殊な事業者でなければ対応できないのでしょうか

・最終的には事業者の考えによると思うのですが、入札書を入れる直前に1万円だけ下げて入札する会社はございます。また、今回の積算は設計監理を依頼しており、設計監理会社の資料を基に予定価格を積算しており適正に入札は行っています。

・最低賃金については契約の途中で抵触していたら、今は契約の見直しを行っています。今の仕様書には遵守する旨記載しています。

次年度以降は仕様内容も含め検討して行きます。

・一社のみであっても、予定価格を下回っていれば契約しています。

・物の確保が出来ればどの会社も対応可能なはずですが。今回の案件については令和2年7月で、新型コロナウイルス感染拡大していた頃で、こういった機器の需要が多

●随意契約企画競争案件について

【役務】

地域公共交通でのラストワンマイルにおける効率的・効果的な乗合タクシー事業のあり方に関する調査業務

・この調査はコロナ禍での調査だったと思うのですが、遅滞なく実施できたということですか。

【役務】

訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業(実証事業)『アフターコロナ時代に適応した高野山・山麓地域における周遊促進実証事業』

・実証事業は完了し報告書は出ていますか。

インバウンドがそもそもいない時期で、どのように調査を実施したのでしょうか。

入国制限を行っているのに、そもそもこの時期にあえて調査をやるのが妥当だったのでしょうか。

令和3年度

●一般競争入札案件について

【工事】

京都運輸支局空気調和設備等更新工事

・落札したのは、資料1と同じ事業者なのですね。

・公正に管理を実施されているのであればいいのですが、「和泉自動車検査登録事務所構内舗装等改修工事」と同じ(先に問題点を指摘した)企業が落札しているところがさらに気になるところです。疑念を抱かれないよう引き続き公正をお願いします。

かった時期であり機器の確保が難しかったと考えられます。

・履行期限までには完了して、報告書は提出しているので、特段伸びたという事はございません。

・報告書の提出もあり実施完了しています。コロナ禍で何ができるのか、ということなのですが、アフターコロナは求められておりその中で出来ることで、インバウンド再開したときに早く手を打たないと旅行者を他に取りられてしまうという事もあり、観光庁の指示のもと事業を行っていると思います。例えば、誘客につながるような直接的なことは、今はやらないとか。アフターコロナもかなり先になってしまいましたが。

・これも積算は設計監理を依頼しており、設計監理会社の資料を基に予定価格を積算しています。

・わかりました。今後も公正な入札を行っていきます。

【役務】

地域公共交通関係業務に係る労働者派遣業務委託

・令和2年度の事業と、中身としては同じ内容ですね。

・労働者派遣って、労働者の業務に対して金額の相場みたいなものがあると思うのですが、こんなに金額のひらきがあるものなのでしょうか。落札者と最下位とでは金額に約60万円差があり、次点と比べても約10万円も低い金額なので、労働者に対して最低賃金が行き渡っているのであればいいのですが。

・これは継続的にある業務ですか。継続的であれば、どこかで受入れが不可能になるのではないのでしょうか。

【物品】

京都運輸支局舞鶴庁舎の官用車の交換

・同じ官用車の交換で滋賀運輸支局が約240万円、そして本案件は京都運輸支局舞鶴庁舎が約280万円で、約40万円開きがありますが、滋賀支局も同じトヨタが落札されたのでしょうか。

・公用車の基準っていうのはあるのですか。

・舞鶴は入札公告を3回しているが3回目で決まったということですか。

●随意契約企画競争案件について

【役務】

東アジア市場におけるメディア等を活用した関西広域PR事業『オンラインセミナー・個別相談会（中国市場）』

・概して言えば、オンラインセミナーをや

・こちらについても次年度以降は仕様内容も含め検討して行きます。

・恒常的な業務であれば、そこは派遣ではなくてということになるので、そちらについても次年度以降検討して進めていきます。

・滋賀支局はニッサンです。

・仕様書のとおり官用車は次世代自動車になっていません。形状が滋賀支局はワゴン型で舞鶴庁舎はハッチバック型となっています。

・ちょうどコロナウイルス感染拡大の時期で半導体不足もあり自動車が納品困難な時期でもあり、1、2回目は応札がなく3回目で決まったものです。

・オンラインセミナーとか商談会とか、相談会は、対面

<p>るという企画なのですね。オンラインセミナーをやるというだけの企画にしては、金額が高いのかなと思います。他にアンケート調査をしています。アンケート調査はセミナー参加者に対してのみですか。どこにお金が掛かったのでしょうか。</p> <p>【役務】 関西国際空港航空路線拡大復活のためのインバウンド誘客プロモーション事業（航空会社と連携した共同広告事業）</p> <p>・これは契約金額が比較的高く金額に見合った報告が出てきちんと事業が履行されたか、ということが焦点になると思うのですが、本案件はコロナ禍でも実行可能なものであり、コロナ禍で就航している路線をPR するという大変意義ある事業だと思います。</p>	<p>でやる方が、お金掛かるのかなと思っていたのですが、オンラインであれば場所を借りる必要は無く、安くなるのではないかと、意外とそうではなくて、設備や環境を整えたりするのに結構費用がかかって、結果あまり変わりません。</p> <p>・広告はこういった状況でもできる、ということで進めていました。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	
<p>特段の特記事項なし</p>	